

当社『ドボレコJK』が掲載されました

▼2021年4月19日付け 建設通信新聞 3面掲載

2021年(令和3年)4月19日(月曜日)

建設通信新聞

ドボレコJKのレンタル提供開始
ザクティとセーフイーが
西尾レントオール窓口に
日本アジアグループ傘下の
ザクティ(大阪市、喜久川政
樹社長)は、クラウド録画サ
ービスでトップシェアを誇る
セーフイー(佐渡島隆平社長)
と連携して開発した重機取付
型セーフイーカメラシステ
ム×クラウド録画サービス
「ドボレコJK(SX-DB
200)」の提供を開始する
。写真。西尾レントオールが
窓口となり、建設・土木現場

ドボレコJKは、重機の安
全運転を目的に、従来は個別
搭載されていた監視カメラ・
ドライブレコーダー・セーフ
ティーアラートの各種機能を
3in1(スリーインワン)
で実現し、エッジ側でAI
(人工知能)画像処理を行う
重機取付型のカメラシステ
ム。建設・土木現場で駆動中
の重機を後方・側面から広範
囲に撮影し、死角に入る人物
を検知して警告するなど、リ
アルタイムでの映像確認とと
もに、クラウドへの録画機能
による遠隔からのモニタリン
グや映像の振り返り視聴・確
認も可能となる。
ザクティは今後、人物検知



向けにレンタルサービスを展
開していく。

時などの映像データを、AI
などを活用して解析すること
で危険を事前に予測し、事故
の未然防止につなげていく考
えだ。